

令和5年第29週【令和5年7月17日(月)～令和5年7月23日(日)】

鹿児島市感染症情報

発行元：鹿児島市保健所

ホームページ <http://www.city.kagoshima.lg.jp> >健康・福祉>健康・医療>感染症、流行疾患>鹿児島市感染症情報（週報・月報・四半期報）

感染症発生動向調査とは…

1981年（昭和56年）から全国で行われている調査事業で、1999年（平成11年）4月に「感染症法」が施行されたことにより、感染症対策の一つとして位置づけられ、感染症の発生状況を毎週、把握・分析し、情報提供することにより、感染症の発生及びまん延を防止することを目的として行われています。

調査対象の疾患は「全数把握対象疾患」と「定点把握対象疾患」に分けられています。

- ・全数把握対象疾患：すべての医療機関において、その疾患を診断した場合に届け出るもの
- ・定点把握対象疾患：指定された医療機関（定点医療機関）において、その疾患を診断した患者数を毎週報告するもの

●全数把握対象疾患の届出状況（患者を診断した医師から届出があった疾患）

類型	届出数
1類感染症	届出はありません
2類感染症	結核4例（肺結核1例、粟粒結核1例、無症状病原体保有者2例）
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症2例
4類感染症	重症熱性血小板減少症候群1例
5類感染症	梅毒2例

●定点把握対象疾患の届出状況（市内の指定医療機関（定点）からの報告）

- ・指定医療機関数（定点）：インフルエンザ/COVID-19定点 23、小児科 13、眼科4、基幹1

定点あたりの患者数（上位5疾患）を掲載（全体の数は次ページに掲載）

※定点あたりの患者数＝1週間あたりの1医療機関の患者数の平均

順位	疾患名	前週	今週		警報・注意報等
1	インフルエンザ	43.09	32.48	↓	警報開始基準値：30 注意報開始基準値：10
2	COVID-19	19.30	23.74	↑	警報開始基準値：－ 注意報開始基準値：－
3	ヘルパンギーナ	16.38	12.62	↓	警報開始基準値：6 注意報開始基準値：－
4	RSウイルス	5.69	5.77	↑	警報開始基準値：－ 注意報開始基準値：－
5	感染性胃腸炎	9.54	4.31	↓	警報開始基準値：20 注意報開始基準値：－

注目の
感染症

鹿児島県下に、ヘルパンギーナ流行発生警報が発令されています。
鹿児島県下に、インフルエンザ流行発生注意報が発令されています。
腸管出血性大腸菌感染症の患者報告が2例ありました。

流行の
傾向等

インフルエンザの患者報告数が、10週ぶりに減少しましたが、依然として警報開始基準値（30.0）を上回っています。
引き続き、手洗い、うがい等の基本的な感染対策の徹底をお願いします。

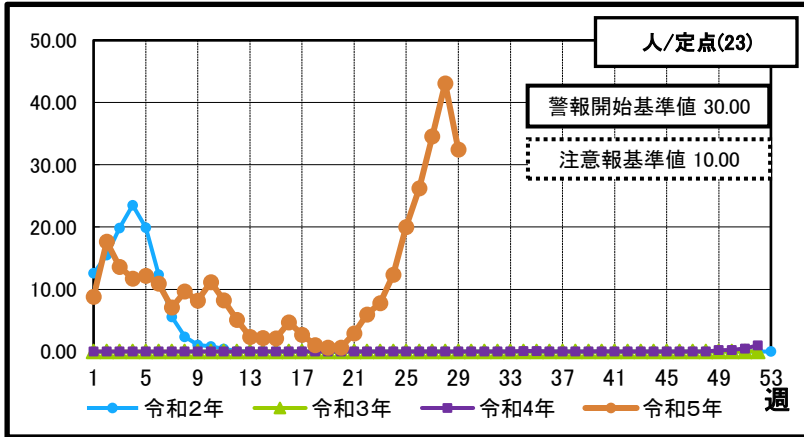
●疾患別報告数・定点当たり報告数（色の付いている疾患が定点当たり上位5位）

定点種別	前週比	疾患名	週	29	28	27	26	25	24	令和5年 報告数合計
				(本週)	(前週)	(2週前)	(3週前)	(4週前)	(5週前)	
インフルエンザ	▼	インフルエンザ	報告数	747	991	796	603	460	284	7,486
			定点当たり	32.48	43.09	34.61	26.22	20.00	12.35	—
COVID-19	△	COVID-19	報告数	546	444	364	268	224	225	2,676
			定点当たり	23.74	19.30	15.83	11.65	9.74	9.78	—
小児科	△	RSウイルス	報告数	75	74	71	81	83	100	1,483
			定点当たり	5.77	5.69	5.46	6.23	6.38	7.69	—
	△	咽頭結膜熱	報告数	9	2	4	5	12	12	292
			定点当たり	0.69	0.15	0.31	0.38	0.92	0.92	—
	▼	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	14	16	18	21	12	18	436
			定点当たり	1.08	1.23	1.38	1.62	0.92	1.38	—
	▼	感染性胃腸炎	報告数	56	124	81	110	94	158	4,559
			定点当たり	4.31	9.54	6.23	8.46	7.23	12.15	—
	△	水痘	報告数	3	0	0	1	1	6	41
			定点当たり	0.23	0.00	0.00	0.08	0.08	0.46	—
	▼	手足口病	報告数	23	42	34	29	18	20	393
			定点当たり	1.77	3.23	2.62	2.23	1.38	1.54	—
	=	伝染性紅斑	報告数	0	0	1	4	1	1	15
			定点当たり	0.00	0.00	0.08	0.31	0.08	0.08	—
△	突発性発疹	報告数	6	5	4	4	7	7	187	
		定点当たり	0.46	0.38	0.31	0.31	0.54	0.54	—	
▼	ヘルパンギーナ	報告数	164	213	204	240	259	250	1,847	
		定点当たり	12.62	16.38	15.69	18.46	19.92	19.23	—	
▼	流行性耳下腺炎	報告数	1	6	3	2	1	3	49	
		定点当たり	0.08	0.46	0.23	0.15	0.08	0.23	—	
眼科	=	急性出血性結膜炎	報告数	0	0	0	0	0	0	0
			定点当たり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—
=	流行性角結膜炎	報告数	0	0	1	0	0	0	6	
		定点当たり	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	—	
基幹	=	細菌性髄膜炎	報告数	0	0	0	0	0	0	0
			定点当たり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—
	=	無菌性髄膜炎	報告数	0	0	0	0	0	0	0
			定点当たり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—
	=	マイコプラズマ肺炎	報告数	0	0	0	0	0	0	0
			定点当たり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—
	=	クラミジア肺炎	報告数	0	0	0	0	0	0	0
			定点当たり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—
	=	口タウウイルス	報告数	0	0	0	0	0	0	0
			定点当たり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—
報告数合計				1,644	1,917	1,581	1,368	1,172	1,084	19,470

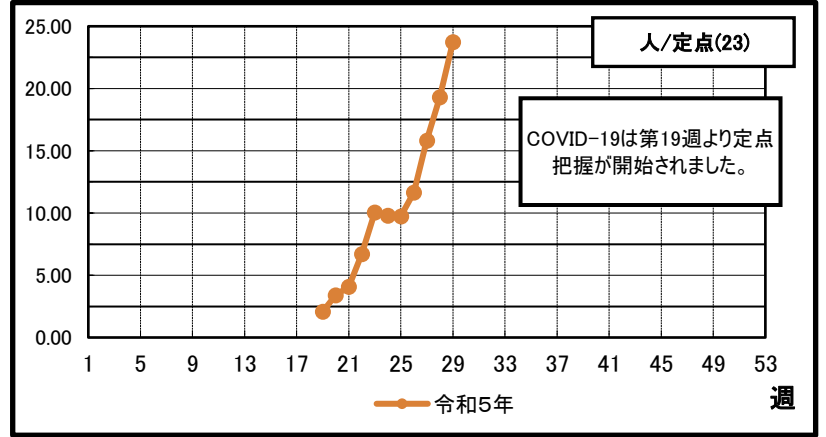
※「前週比」欄において、「△」は報告数の男女合計が前週比増加、「=」は横ばい、「▼」は減少を示す。

● 各疾病の報告状況の推移 (比較 その1)

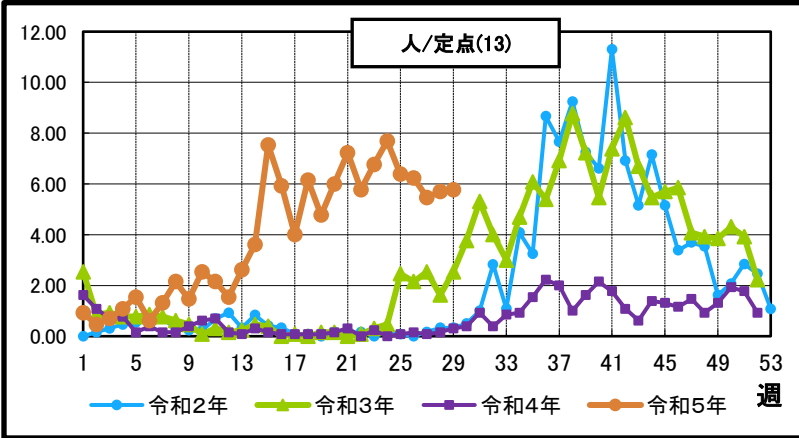
【 インフルエンザ 】



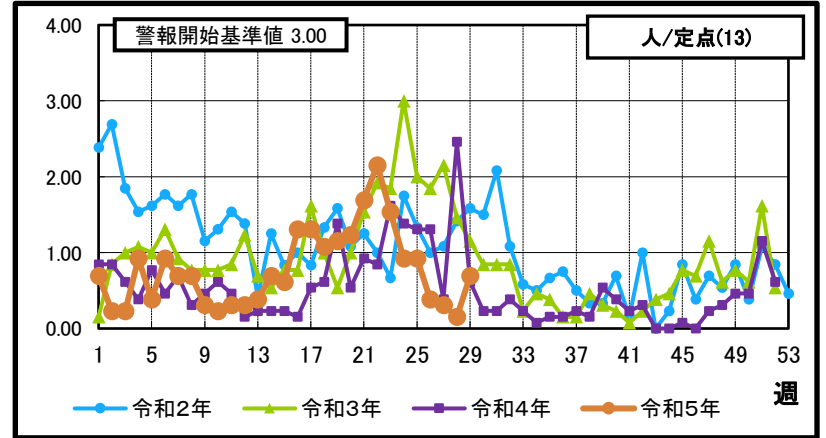
【 COVID-19 】



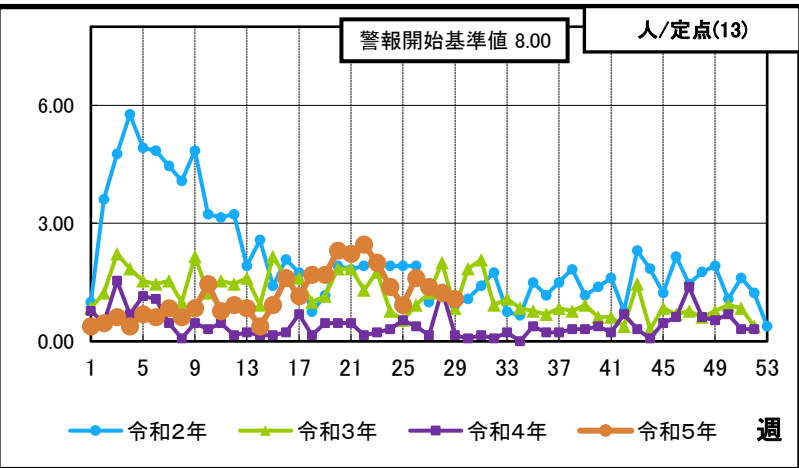
【 R S ウイルス 感染症 】



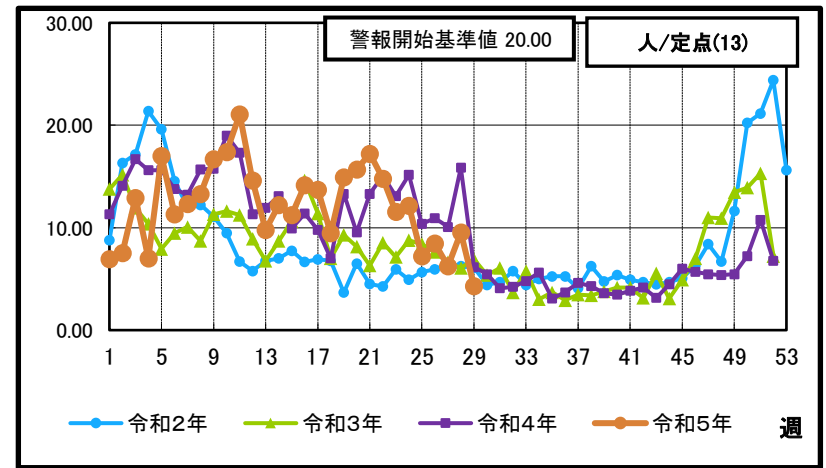
【 咽頭結膜熱 (プール熱) 】



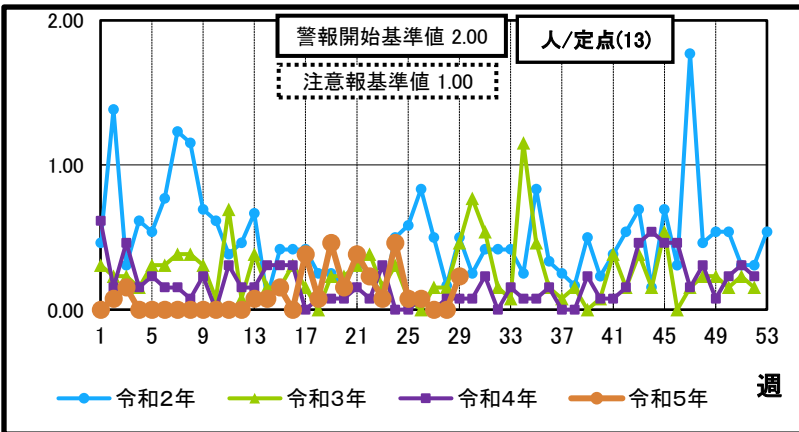
【 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 】



【 感染性胃腸炎 (おう吐下痢症) 】



【 水痘 (みずぼうそう) 】



縦軸の値

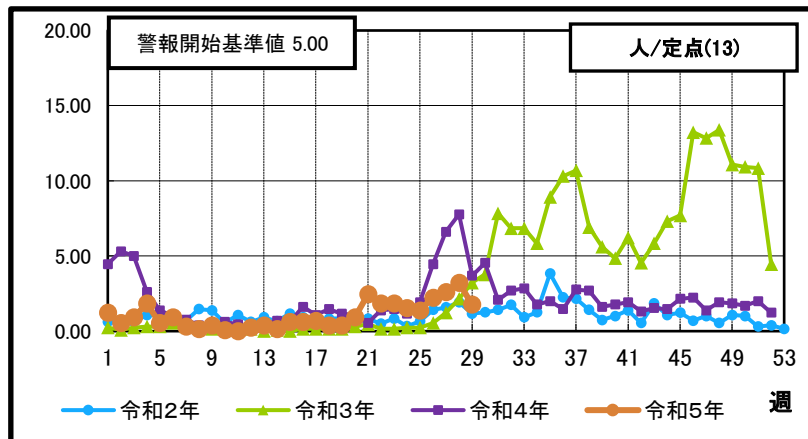
⇒ 報告数 ÷ 報告義務がある医療機関数

横軸の値

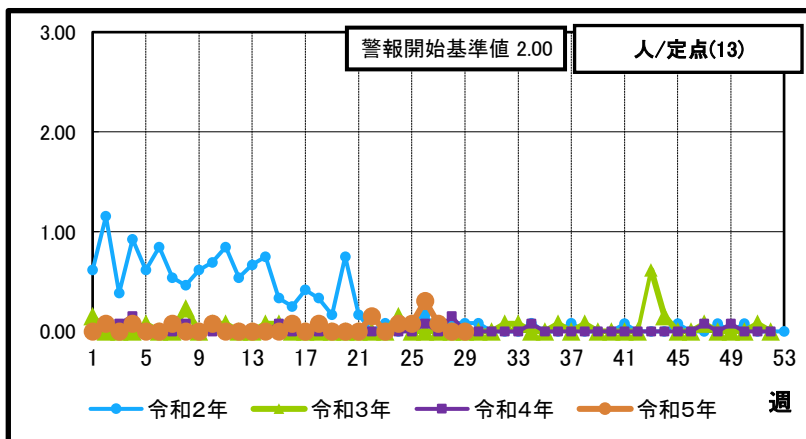
⇒ 報告を受けた週

● 各疾病の報告状況の推移 (比較 その2)

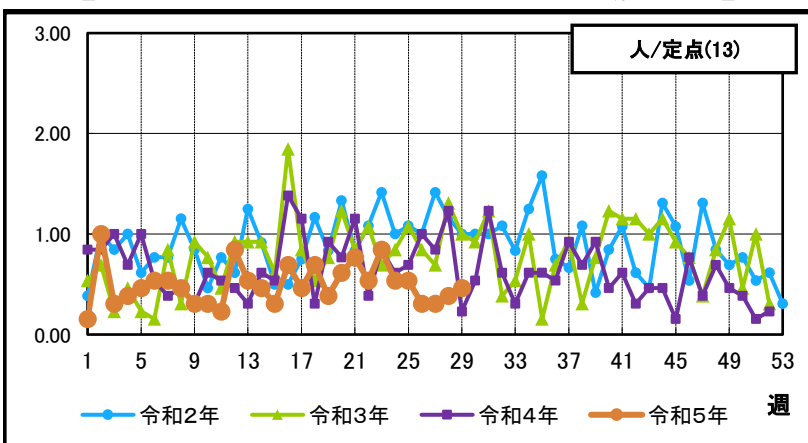
【 手 足 口 病 】



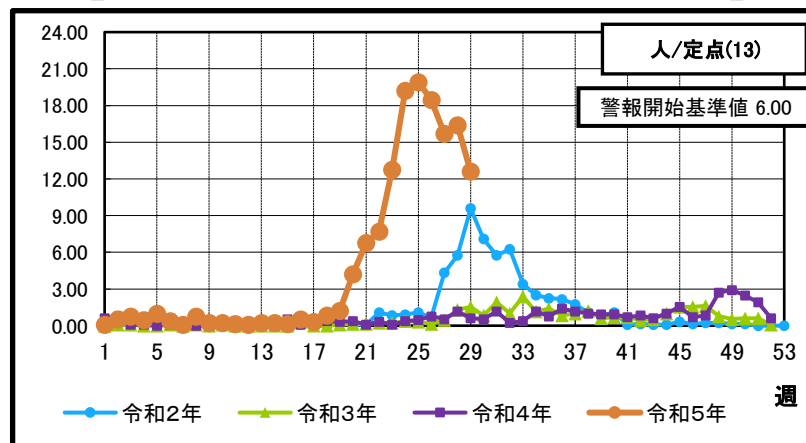
【 伝 染 性 紅 斑 (り ん ご 病) 】



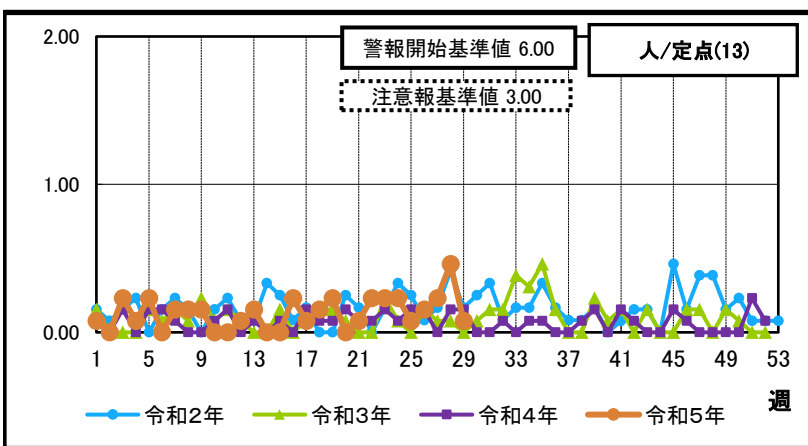
【 突 発 性 発 疹 】



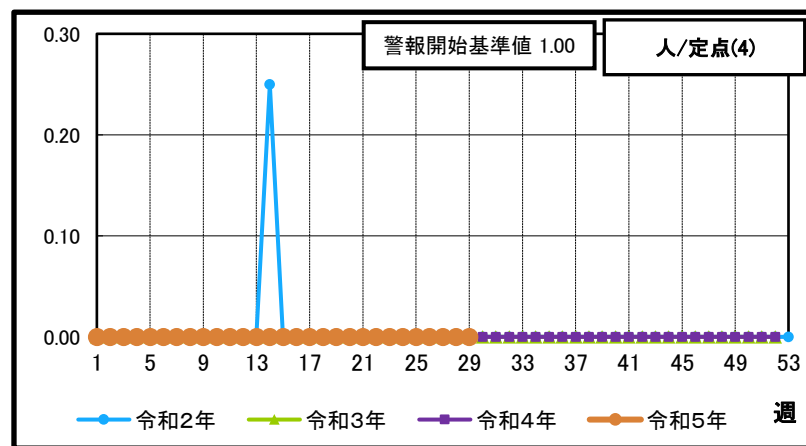
【 ハ ル パ ン ギ ー ナ 】



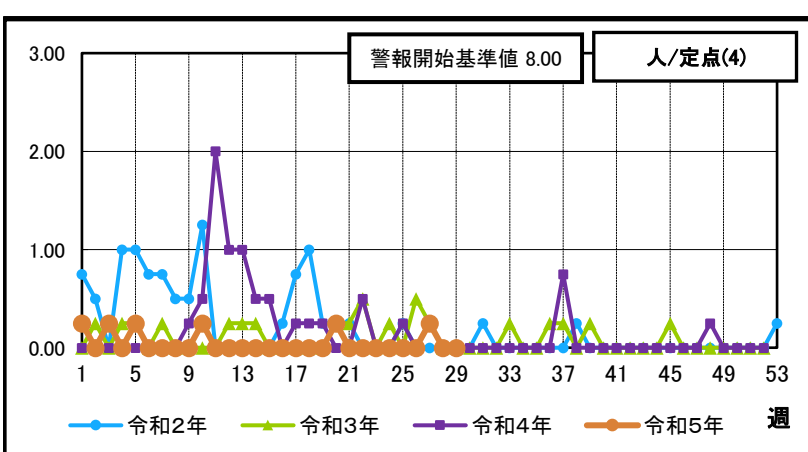
【 流 行 性 耳 下 腺 炎 (お た ふ く か ぜ) 】



【 急 性 出 血 性 結 膜 炎 】



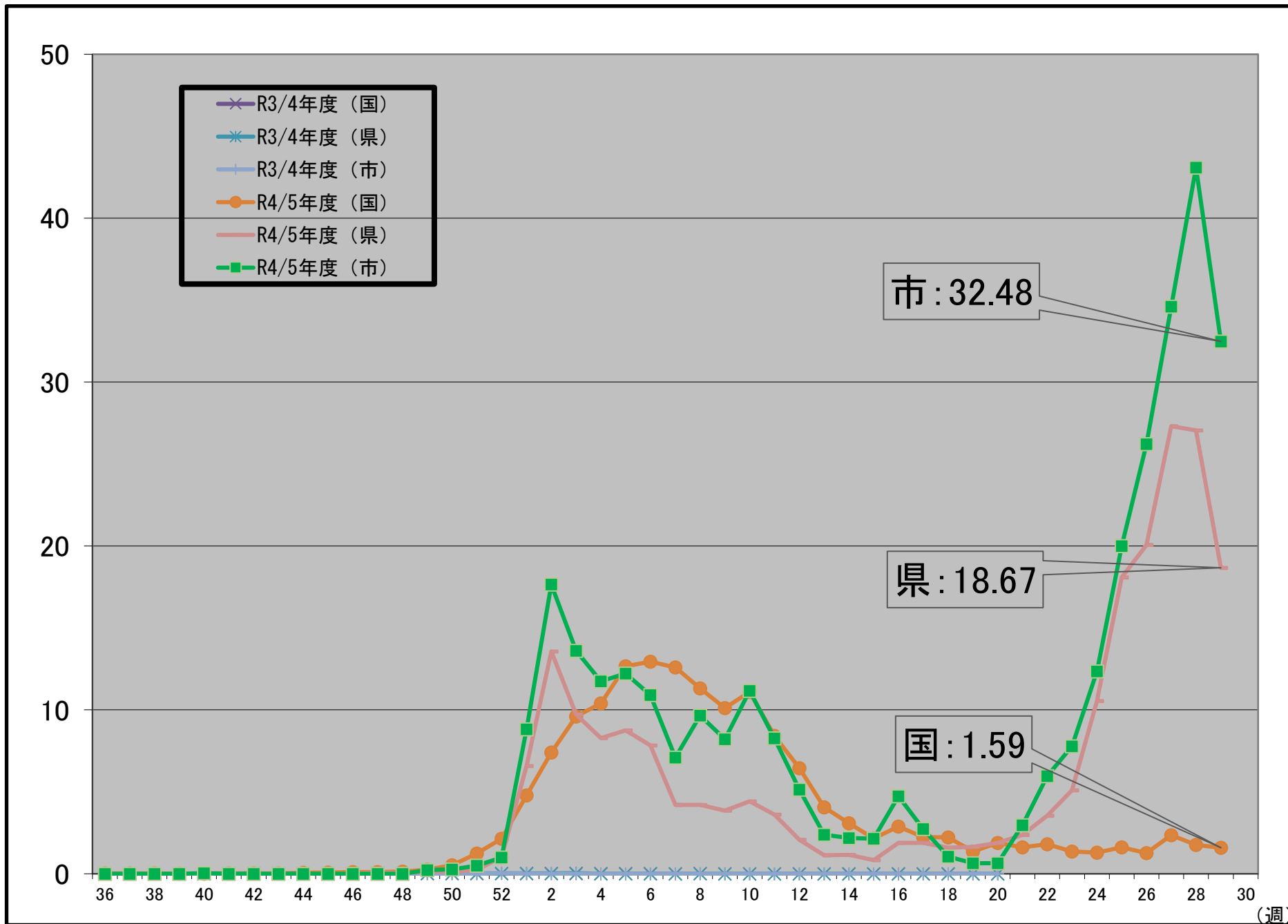
【 流 行 性 角 結 膜 炎 】



縦軸の値
⇒ 報告数 ÷ 報告義務がある医療機関数

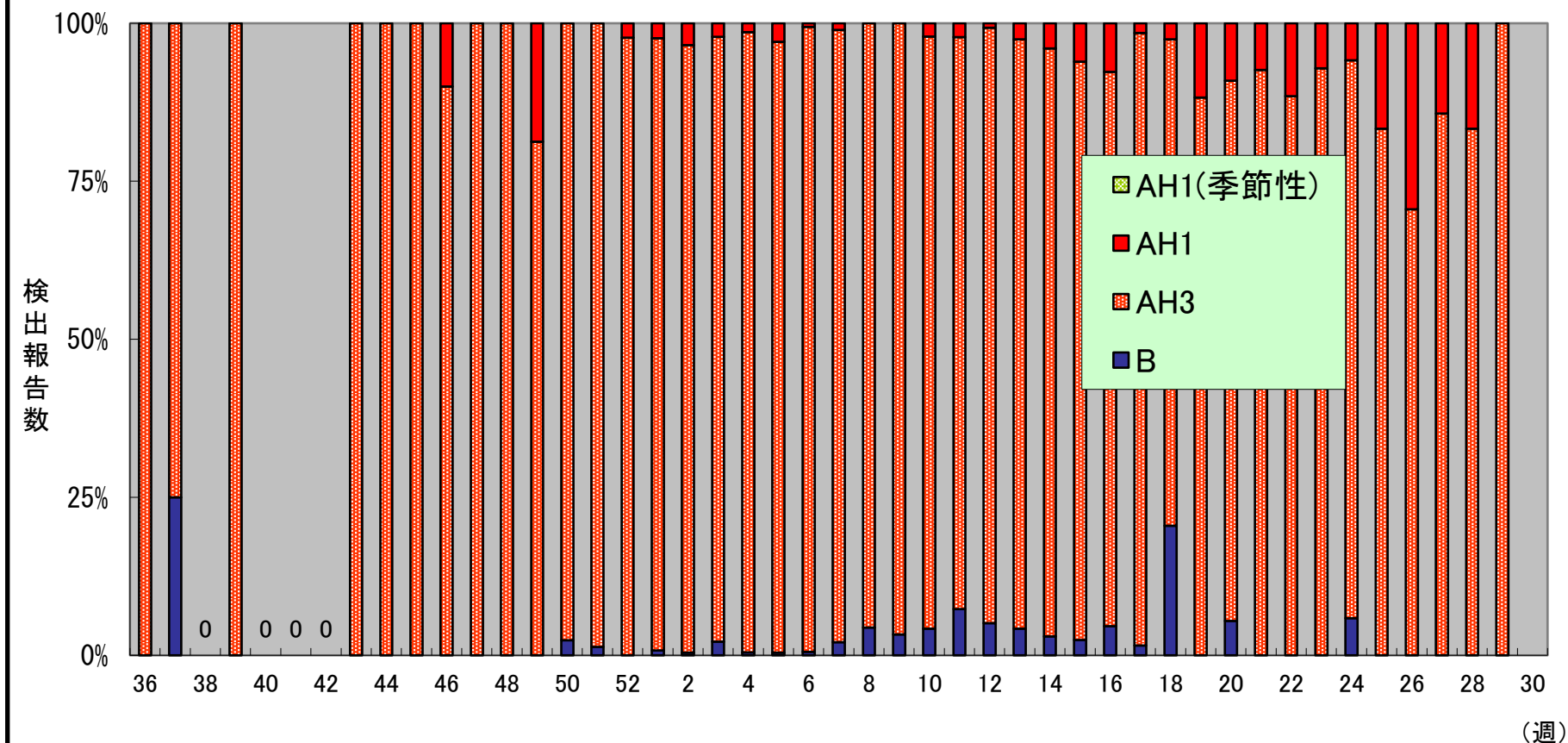
横軸の値
⇒ 報告を受けた週

R3/R4/R5シーズンにおけるインフルエンザの発生状況(1定点あたりの報告数)



インフルエンザの発生状況(参考資料)

全国の地方衛生研究所で確認されたインフルエンザウイルスの検出割合の推移
 (病原体検出情報システムの統計情報より作成)



※感染症発生動向調査システムのインフルエンザ罹患数推計データについては、確定までに時間がかかるため、前週以前の情報が変更される可能性があります。今後の週報でご確認ください。